

別紙

平成 2 7 年度企画提案型協働事業（第 2 次審査）
道作古墳群歴史広場の維持管理事業
提案に関する委員会付帯意見

- 1 協働事業の実施主体として活動の意義や経費の考え方を整理し、事業計画にわかりやすく示せるよう努めてください。
- 2 道作古墳群を文化財として保全活用する意義について、市民の理解が深まるよう、市の関連部署と連携して広報の充実に努めてください。

各委員の参考意見（ふせんの転載）

協働への期待

- ・文化財の維持管理のために必要な事業だと思います。地域の住民の皆さんが携わることで、よい環境が維持できることを期待します。
- ・文化財の保護は市としても重要な施策であり、引き続き御努力よろしくお願いします。
- ・道作古墳群の維持管理事業は、子ども達や多くの印西市民が身近に歴史を感じたり、又、魅力ある憩いの歴史広場に変えていける、そんな広がりや、この活動には感じられる。
- ・印西市古墳群の維持を歴史広場として市民にも親しまれる場所として管理する事は、協働事業の主旨に合致していると考えます。
- ・新たに周辺道路管理を提案され、大変だとは思いますが、がんばって下さい。
- ・先週歴史広場を見に行ってきました。広場の草刈、整備はよくされていました。周辺の散策コースが少し整備されれば魅力ある市民の広場になると思います。

広報充実

- ・広報活動に関しては、市と十分に協力し、内容の充実を図ると共に、広く市民に広報できるよう努力して頂きたい。
- ・市との役割分担についての検討、協議が必要と思われる。特に広報活動については、協力して実施していただきたい。
- ・広場の案内板を工夫して下さい。団体独自のわかりやすい案内板を作して下さい。

コストの根拠

- ・事業計画上、Cost は重要な Factor です。あくまでも提案者の意識で計画を立案することが、原則だと思って頂きたいと思います。
- ・協働のメリット、コストダウンのメリット、他の事業者との比較なども行い、より論理的に説明してもらいたい。

事業計画のブラッシュアップ

- ・協働事業として妥当であると判断するが、事業計画、体制には疑問が残る。
- ・道作古墳群の維持管理事業とイベントは「小林鯉のぼり大会」と「古墳の春の見学会」に絞った方が良い。イベントが多過ぎ、事業の焦点が絞り切れていないし、今後、このままだとさらに予算がふくらむリスクを感じる。
- ・市の道作古墳群整備基本計画と一体化した活動か。
- ・NPOとしての、この事業に関する将来的展望は。
- ・各イベントの参加者数は。